

# 【中学校数学】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向性等について

## 本校の概要

### 【領域】

- 「数と式」  
全国平均を下回っている。
- 「図形」  
全国平均を下回っている。
- 「関数」  
全国平均を下回っている。
- 「データの活用」  
全国平均を下回っている。

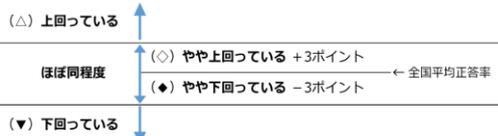
## 今回の調査における課題

- ・文字を利用して数の性質を表すこと。
- ・図形の移動について理解すること。
- ・グラフの傾きや交点の意味を事象に即して理解すること。
- ・集団のデータの分布の状況を読み取って比較し、数学的な表現を用いて的確に説明すること。

## 改善の方向

- ・基本的な計算問題を解くなど、基本事項の再確認を促す指導の工夫
- ・与えられた条件を整理したり、事柄が成り立つ理由について筋道を立て考えたりする学習活動の充実
- ・伴って変わる二つの数量の変化の様子に着目して関数関係を見出す活動場面を設定したり、特徴を調べるために変化の割合を活用するなど、実感を伴う理解につなげる指導の工夫
- ・用語の意味を的確におさえ、データの傾向を捉える場面を設定し、その特徴を表現する学習活動の工夫

### 記号の意味



\* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。